

令和7年度 第59回

中学生の「税についての作文」募集要項

1 テーマ

税に関すること

内容が税に関するものであれば、何でも構いません。

例えば・・・

- 税のしくみや使われ方について家庭などで見聞きしたこと
- 税の申告や納付に関して思ったこと
- 学校などで税について学んだときに感じたこと

などを書いてください。

2 応募資格

中学生

3 文字数

1,200字以内(400字詰め原稿用紙3枚以内)

- 原稿用紙の1枚目に、題名、中学校名(例えば、○県○市立○中学校)、学年、氏名(ふりがな)を書いてください。
- 文字数には題名を含みます。
- 制限字数を超えた作品は審査対象から除外しますので、特に注意してください。

4 提出先

通っている中学校を通じて、その地区の納税貯蓄組合連合会へ提出してください。

- 直接、その地区の納税貯蓄組合連合会へ提出していただくことも可能です。
- 応募された作品はお返しできません。

5 締切り

令和7年9月3日(水)

※令和7年9月4日(木)に作品の回収にお伺いさせていただく予定です。

地区により異なる場合があります。

6 審査

応募された作品は、[地区納税貯蓄組合連合会及び税務署]、[都道府県納税貯蓄組合連合会]、[局納税貯蓄組合連合会及び国税局]の審査を経て、[全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁]が審査し、入選作品を決定します。

7 表彰

次の入選作品には、賞状及び副賞(記念品)を贈呈します。

内閣総理大臣賞

総務大臣賞

財務大臣賞

文部科学大臣賞

ほか

8 発 表 入選発表は、11月初旬を予定しています。
入選作品については、[全納連ニュース]、[全国納稅貯蓄組合連合会ホームページ]、[国税庁ホームページ]及び[税のしるべ]などで紹介します。(中学校名、学年、氏名を掲載する場合があります。)

- 9 その 他
- 応募された作品については、①入選作品の発表のため、各納稅貯蓄組合連合会の会報誌、各種新聞、国税関係機関の広報誌及び地方公共団体の広報誌に掲載すること、②本事業を広報するための印刷物やホームページに利用すること、③この他、税に対する理解を深めるため必要な広報活動に利用することがありますので、その点をご理解の上ご応募ください。
 - 盗作や不適切な引用等があった場合は、審査対象外になることがあります。
 - 海外から応募する場合は、日本国内に住所地を有する親族等がお住いの地区の納稅貯蓄組合連合会へ提出してください(提出後の連絡等を日本国内で行えるようにしてください)。
 - 作品は日本語で書かれたものに限ります。
 - ご不明な点は、各地区の納稅貯蓄組合連合会又は税務署にお尋ねください。

個人情報の使用について

応募に関する個人情報については、本事業の運営に必要な範囲内で利用します。
また、応募者の同意なく、本来の利用目的を越えて転用することはありません。

[主 催] 全国納稅貯蓄組合連合会、国税庁

[後 援] 一般財団法人大蔵財務協会、日本税理士会連合会、
公益財団法人全国法人会総連合

[連 絡 先] 厚木納稅貯蓄組合総連合会
所在地 厚木市水引1-10-7 (厚木税務署内)

電 話 046-221-3261 (内線113)

全国納稅貯蓄組合連合会
所在地 〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-14 AKビル3階
電 話 03-3254-1045